

**2025 年度
公募推薦入試（前期）
2024 年 11 月 17 日実施分**

問題と解答

国語

国語

I 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えなさい。

以下は、NHKの『課外授業 ようこそ先輩』におけるベテランお天気キャスター森田正光氏の授業の一コマである。愛知県の小学校で伊勢湾台風の様子を話しているところだ。

夜中にねえ、急に風が強くて、前の家の、トタンだとかトタン屋根とかね瓦がね、パァーッッと飛ぶんだよ。ほう見ると。人間もねえ、だいたいねえ、君たちだと25メートルぐらいから飛ばされる。ほんとだよ、25メートルだとクァーッッなっちゃう。ね、ほんで、40メートルぐらい、40から50メートルになると、車がファァーッッと飛ぶ。

森田氏は三つのオノマトペ^(注1)を使っている。いずれも「ア」の母音を延ばしているが、それだけではない。「パァーッッ」と「クァーッッ」については、ほかの部分よりも高めに、そして力強く発音されている。台風の強さを写しているのだろう。また、三つのオノマトペは、いずれも実際にはこれらの仮名では表しきれないような子音・母音で発音されている。「パァーッッ」の「ア」は、英語の cat のように「エ」と「ア」の間にあたるæの音で発音されている。一方、「クァーッッ」の「ア」は、英語の cut のように「ア」と「オ」の間のʌの音で発音されている。さらに、「ファァーッッ」は、i 声になっており、重いはずの車が軽々と宙に浮く様子がうまく写し取られている。「ファΦ^a」なのか「ブアbua」なのか「ワwa」なのか、聞き分けられないような^aなじみようかつ絶妙な音である。

中間的な発音以外にも、オノマトペを囁ささやいてみたり、力んだ声で言ってみたり、あるいは裏声で言ってみたり、さらに、速く言ってみたりゆっくり言ってみたりすることで、^aビミょうなニュアンスを込めることがある。ⁱⁱ、「ヒラッ」と花びらが舞う様子を表す場合、このオノマトペを囁いて一瞬で発音すれば、花びらの軽さや儂はかなさが、地声の場合よりもうまく表現できようである。

手話でも、動きや痛みの度合いを、手の動きの大きさで段階的に写し分けることがある。いずれも物事の部分的な描写ではあるものの、アイコン的な写実性を向上させようとする試みは、絵や絵文字に通ずるものである。

^Aオノマトペ使用の際のアイコン性の増強は、発音の工夫だけにとどまらない。オノマトペの実際の使用場面をカンさつすると、かなりの確率でジェスチャーが伴うのである。ジェスチャーは視覚的媒体であるという点で、声であるオノマトペとは異なる。しかし、物事の一部をアイコン的に写し取ろうとする点はオノマトペと共通である。オノマトペとジェスチャーは、組み合わせることで物事の描写を精密化する働きを持つ。

オノマトペとジェスチャーの同期は、先ほどの授業の一節にもはつきりと見られる。図1は三つのオノマトペの発話の様子である。

「クアー—」の例では、森田氏自身が風で飛ばされる人を演じている。一方、「パー—」と「ファー—」では、ものを両手で抱えて投げるようなジェスチャーにより、それぞれトタン屋根と車が吹き飛ばされる様子が表されている。両ジェスチャーの特徴から、トタン屋根は勢いよく、車は意外なほどに軽く浮き上がったことが読み取れる。

さらに、図1では、オノマトペの発話に表情の大きな変化が伴っていることがわかる。トタン屋根が飛ばされる様子を表す「パー—」では、目と口を大きく開くことで、台風の恐ろしさや驚きが見事なリンジョウ感で表現されている。一方、人が飛ばされる様子を表す「クアー—」では、目を閉じることで、ⁱⁱ場面がわかりやすく再現されている。こうした顔の表情も、しばしばアイコン的なジェスチャーの一部としてオノマトペに同期する。

このように、オノマトペとは聴覚を軸としながらも、ジェスチャーという視覚的媒体と対をなす、マルチモーダル（多手段的）なコミュニケーション手段なのである。このマルチモーダル性は、オノマトペを絵や絵文字よりもむしろ音声つきのアニメーションに近づける。

今度は、オノマトペのアイコン性を脳活動から考えてみよう。単語の音や意味の処理はおもに脳の左半球が担うことはよく知られている。オノマトペは普通のことばと同じように脳で処理されるのだろうか？ それとも、そのアイコン性ゆえに、違う処理がなされるのだろうか？

音の処理は側頭葉の上側頭溝周辺が大事な役割を担う。言語の音の処理は左半球側、環境の音は右半球側の上側頭溝という役割分担があることもわかっている（図2）。オノマトペは、言語でありながら、音真似のように音や動きを写し取ることばである。ということは、オノマトペは言語音と環境音の処理が並行して行われるのではないか。筆者（今井）はそのように考え、脳機能イメージングの手法を使ってオノマトペと一般語の情報処理のされ方の違いを調べた。

具体的には、fMRI^(注3)と言われる高磁場で脳の血流のヘモグロビン量を測定し、脳のどの部分が認知処理を行っているかを測る方法を用いた。実験参加者は寝た状態で高磁場のカプセルの中に入り、提示された刺激を見た。刺激は、さまざまな歩き方で歩いている動画と、動画中の人が行う^(注4)こうイを表すことばである。胸を張って大股に歩く動画について、①その動作に合うオノマトペ「Ⅳ」、②動作に合わないオノマトペ「ちょこちょこ」、③動作に適合するがオノマトペではない副詞「速く」、④動作に適合しない副詞「ゆっくり」、⑤動作を正しく表す動詞「歩く」、⑥動作に適合しない動詞「這^はう」の六つの条件が設けられた。

実験参加者は動作とことばの視覚刺激を見ながら、ことばが動作に合っているか否かをボタンで選び、そのときの脳の反応が測定された。動作に適合した一般動詞と副詞の場合には左半球の上側頭溝の活動が^①ケンちよだった。他方、動作に適合したオノマトペの場合には、一般動詞、副詞の場合と異なり、右半球の上側頭溝の強い活動が認められた。この場合、左半球の活動がな



図1 オノマトペとジェスチャーの同期

ということではなく、左右半球どちらも活動したが、相対的に右半球の上側頭溝の活動がケンちよだったのである。動作に合わないことばの場合には、脳の活動レベルが低かった。

すなわち、オノマトペは外界の感覚情報を音でアイコン的に表現するが、そのとき、脳はその音を、環境音と言語音として二重処理するのである。この二重性は、脳がオノマトペを言語記号として認識すると同時に、ジェスチャーのような、言語記号ではないアイコン的要素としても認識していることをシサしている。オノマトペは環境音というアナログな非言語の音の処理とデジタルな言語の音処理をつなぐことばであるとも言える。その意味で、オノマトペは環境音と言語の両方の側面を持つことばであると言える。

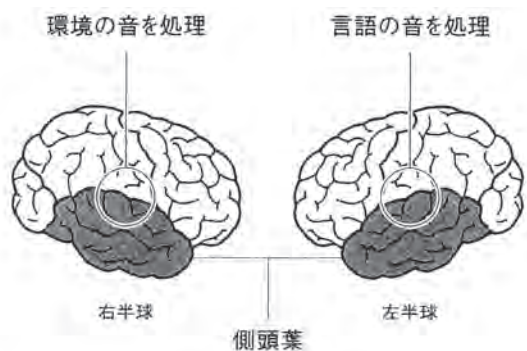


図2 ヒトの脳

(今井むつみ・秋田喜美「言語の本質」より一部改変)

(注1) オノマトペ 〓 擬音語や擬態語のこと。

(注2) アイコン 〓 語源はギリシア語の「エイコーン eikon」。アメリカの哲学者チャールズ・サンダース・パースは、これを「性質から対象を指示する記号」と説いた。物事を写し取った記号のこと。

(注3) fMRI 〓 functional magnetic resonance imaging の略。磁気共鳴機能画像法。強い磁場の作用で脳の構造や機能活動 を非侵襲的に調べる方法。

(注4) ヘモグロビン 〓 赤血球内に含まれる鉄を含む赤い色素たんぱく質のこと。

問1 大線部ア～ウの熟語について、カタカナで表記された部分に当てはまる漢字を、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

ア リンじょう ①	イ ケンちよ ②	ウ シさ ③
5 4 3 2 1 林 輪 隣 臨 倫	5 4 3 2 1 験 権 顕 兼 賢	5 4 3 2 1 志 指 誌 士 示

問2 二重線部①～③の熟語について、カタカナで表記された部分に当てはまる漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の1～

5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

① ビミョウ

- | | |
|---|----------|
| 1 | 才色けんびな女性 |
| 2 | キビに触れる体験 |
| 3 | ビエんの治療 |
| 4 | 八方ビじんな男性 |
| 5 | しゅび貫徹の姿勢 |

② カンサツ

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 映画を見てカンじよう移入する |
| 2 | カンのん菩薩 <small>ぼさつ</small> を拝む |
| 3 | 症状がカンかいに向かう |
| 4 | カンきの渦に包まれる |
| 5 | 書籍のカンしゅうをする |

③ こうイ

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 野球選手としてイさいを放つ |
| 2 | 両者の言い分にそうイがある |
| 3 | イげんを保つ |
| 4 | さくイ的な笑みを浮かべる |
| 5 | イしん伝心の間柄である |

問3 大線部Ⅰの類義語を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑦

Ⅰ 段階的				
5	4	3	2	1
包括的	間欠的	特異的	可及的	漸次的

問4 空欄①に入れる表現として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑧

- 1 蚊の鳴くような
- 2 突き抜けるような
- 3 力が抜けたような
- 4 絞り出すような
- 5 鈴を転がすような

問5 空欄⑨に入る接続詞として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑨

1 しかし

2 つまり

3 または

4 なぜなら

5 たとえば

問6 空欄⑩に入る場面として最も適当な表現を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑩

1 びっくりして慌てふためく

2 風の流れに心地よく身を任せる

3 風になびかれるスリルを楽しむ

4 飛ばされまいと風に抗おうとする

5 なすすべなく風に運ばれる

問7

空欄⑩に入れるのに最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑪

- 1 とぼとぼ
- 2 ずんずん
- 3 こそこそ
- 4 ぱたぱた
- 5 ぴよんぴよん

問8

波線部⑪「オノマトペ使用の際のアイコン性の増強」とは、どういう意味か。その説明として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑫

- 1 絵や絵文字のように記号化された視覚情報を利用して、感覚的に対象の認識を強めているということ。
- 2 音声や表情、身振り手振りの描写を融合して、伝えたい事象の視覚的イメージを増強させているということ。
- 3 絵や絵文字を発展させた音声つきのアニメーションとして、物事の描写をより簡素化しているということ。
- 4 音による聴覚情報と表情やジェスチャーによる視覚情報により、言語の持つ音と意味の融合を助長しているということ。
- 5 非言語のジェスチャーや表情を伴うことで、母国語ではない人にも言語の理解を促すことができるということ。

問9

波線部®「アナログ」および波線部©「デジタル」の意味することとして、筆者はどのように捉えているか。最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑬

- 1 ジェスチャーのように原始的に伝えるしか手段のないさまを「アナログ」に例え、より高度な脳活動が必要とする言語による伝達表現を「デジタル」と捉えている。
- 2 声の質や表情の変化のように自由に融通の利くさまを「アナログ」に例え、機械のような母音・子音を発する言語音を音の性質から「デジタル」と捉えている。
- 3 声の高さや音量を調節して感覚的に理解可能な音で伝えるさまを「アナログ」に例え、それ自体には連続性のない言語による表現を「デジタル」と捉えている。
- 4 環境音のように、太古から使われてきた単純な表現方法を「アナログ」に例え、現代社会になって発展した直感的な言語表現のことを「デジタル」と捉えている。
- 5 赤ちゃんの発語のように意味を成さない非言語的な音を「アナログ」に例え、大人の高度な知識と電子化を伴う言語音のことを「デジタル」と捉えている。

問10

オノマトペ使用時の脳活動を調査した結果、筆者は仮説に対してどのような結論や考えを示したか。最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑭

- 1 仮説は否定され、左半球上側頭溝の活動は弱まり、右半球上側頭溝に強い活動を認めた。このことから、オノマトペは環境音のような言語的音声を認識することが得意で、聴覚的および視覚的イメージに変換することばである。
- 2 仮説は否定され、デジタルな処理を行う左半球上側頭溝もアナログ処理を行う右半球側頭溝も活動していた。このことから、オノマトペは、デジタルにもアナログにも対応できるコミュニケーション技法を備えたことばである。
- 3 仮説通り、環境音を処理する左半球上側頭溝の活動も、言語音を処理する右半球上側頭溝の活動もいずれも活発であった。このことから、オノマトペは環境音かつ言語音を同時に処理して、ことばの意味を表現している。
- 4 仮説通り、言語処理を司る左半球上側頭溝の活動を認めながらも、右半球上側頭溝の活動が優位であった。このことから、オノマトペは言語的かつ非言語的なものとして取り込まれ、感覚イメージを模写していることばである。
- 5 仮説通り、オノマトペが一般言語と異なるのは、右半球の上側頭溝が主に作用している点である。このことから、オノマトペは一般言語よりもアナログな音に反応して対象を写し取ろうとする感覚的な記号化されたことばである。

Ⅱ 後の問い（問1と問2）に答えなさい。

問1 次の四字熟語①と②の空欄に入る漢字を、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

意 味

① 明□止水

邪念がなく、心が澄み切って落ち着いたさま

5	4	3	2	1
境	光	響	香	鏡

② 馬耳□風

他人の言うことを気にも留めず聞き流すこと

5	4	3	2	1
疾	唐	東	俊	突

問2 次の慣用句①と②の意味について最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選びなさい。

① 暖簾^{のれん}に腕押し

①7

- 1 深く考えずに行動するさま
- 2 相手の反応や手応えがないさま
- 3 目標に向かって一途に行動するさま
- 4 何事にも感謝の意を込めるさま
- 5 余計なお世つかいをするさま

② 取り付く島もない

①8

- 1 息つく暇もない
- 2 うだつが上がらない
- 3 開いた口が塞がらない
- 4 目もくれない
- 5 抜け目がない

〔国語問題終了〕

2025年度 公募推薦入試＜前期＞ 解答 11月17日実施分

国語		
解答番号	解答	配点
①	2	2
②	3	2
③	1	2
④	2	3
⑤	2	3
⑥	4	3
⑦	1	3
⑧	3	3
⑨	5	3
⑩	5	3
⑪	2	3
⑫	4	4
⑬	3	4
⑭	4	4
⑮	1	2
⑯	3	2
⑰	2	2
⑱	4	2